

核兵器禁止条約にサインする政府を 志位委員長 大平議員 広島で訴え



日本共産党中央委員会と広島県委員会は8月5日、広島市本通りで国連会議の画期的な内容を報告する街頭演説会を行いました。(写真)

志位和夫委員長は、「核兵器禁止から廃絶へ・・・『国連会議』の報告」と題して訴え、「核兵器禁止条約にサインする政府をつくろう」と呼びかけました。

また、大平喜信衆議院議員は、「ヒロシマの心」を代表して国連会議に参加した感動を語りました。演説会には衆議院比例の垣内京美予定候補と

広島県の6人の小選挙区予定候補が紹介されました。

党中央委員会の慰霊碑献花 大平議員・垣内候補が参列 原爆病院、原爆養護ホームなどをお見舞い

8月5日、日本共産党国会議員団は広島市内の広島赤十字・原爆病院、原爆養護ホームなどへのお見舞い、広島県原爆被害者団体協議会との懇談を行い、さらに6日には、志位和夫委員長を先頭に平和公園内の原爆碑への献花など犠牲者を追悼しました。これらの行動には、大平喜信衆議院議員、衆議院比例の垣内京美予定候補が参加しました。(写真)



幹部会決定を踏まえ、総選挙勝利へ 8・9月 強大な党づくりへ



8月4日の幹部会決定に基づき、いつ解散・総選挙になっても必ず勝利できるよう、強く大きな党づくりめざす活動が始まっています。

広島県福山市委員会では、20日に「大平議員を囲む青年の集い」を開催、全ての支部が「世代的継承は前歯部の願い」と取り組みを強めています。

(写真は、5日の夜開催された広島県医療・介護労働者後援会拡大幹事会。総選挙勝利をの意思統一をしました)

8月のブロッカー斉宣伝は8月18日(金)です